

アスパラガス「ハルキタル」3年生株の立茎開始時期

福島県農業総合センター 作物園芸部

1 部門名

野菜－アスパラガス－品種、作型・栽培型、品質・食味

2 担当者

木村善明・佐藤正武・緑川弥寿彦

3 要旨

福島県オリジナル品種「ハルキタル」を用いたハウス半促成長期どり栽培において、定植してから成園化するまでの収量を高め、株養成量を確保する栽培体系を確立するため、3年生株の立茎開始時期について検討した。

- (1) 3年生時の立茎開始時期を、春どり期の商品茎(A、B規格の茎)収量が40kg、50kg、60kg / aにそれぞれ達した時期とした場合、その後の夏秋どり期収量や、総収穫茎に占める商品茎及びAL規格の茎の割合に違いは見られない(表1、図1)。
- (2) 3年生時の立茎開始時期を、春どり期収量60kg / a到達後とした株は、40kg、50kg到達後とした株と比較して、翌年(4年生時)春どり期におけるAL規格の茎の割合が高かった(図1)。
- (3) 3年生時夏秋どり期や翌年(4年生時)春どり期における収量、商品茎やAL規格の茎の割合に対する影響が見られることから、「ハルキタル」3年生株は、春どり期の商品茎収量が60kg / aに達した時に立茎を開始することが適当である。
- (4) なお、本試験は、前年までに同様の栽培管理を施し、病害虫等の発生が見られない健全な株を用いて行った。また、前年(2年生時)の立茎開始時期は、春どり期収量20～30kg / a到達後とした。

品種	立茎開始時期	商品茎収量 (kg / a)		
		春どり期	夏秋どり期	合計
40kg / a 収穫後		44.1	108.8	153.0
ハルキタル 50kg / a 収穫後		57.8	113.9	171.7
60kg / a 収穫後		64.3	116.8	181.1
ウェルカム 60kg / a 収穫後		63.8	108.2	171.9

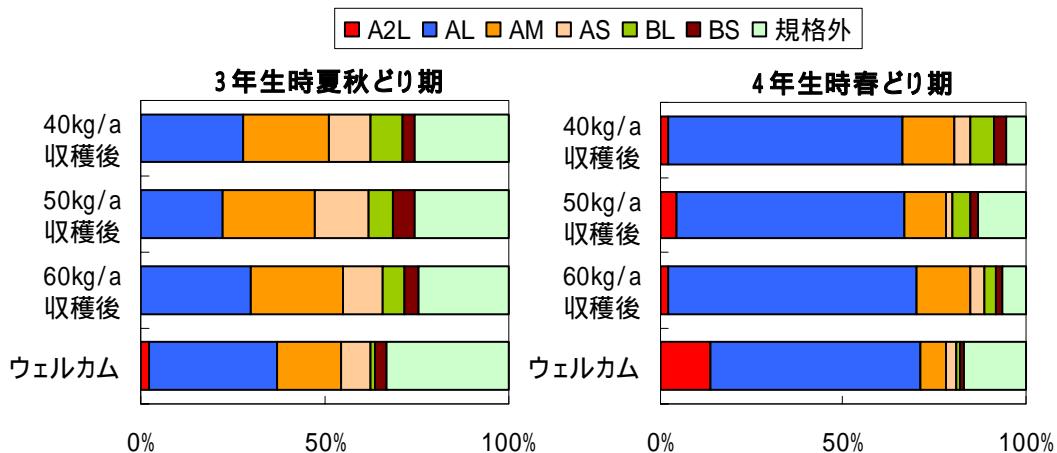


図1 各収穫期における収穫若茎の規格内訳

4 主な参考文献・資料

- (1) 平成20～21年度農業総合センター成績概要